

編集後記

●編集担当が輪番制となつて3号目、今号は諸橋泰樹が編集委員の皆さん方と印刷所の協力を得て行ないました。

●編集中の8月から9月にかけて、小泉首相の8・15靖国参拝、皇位継承権を持つ男児誕生、9月20日に安倍新総裁選出、26日に首相となり内閣発足。クリティカルであるべきメディアが、靖国参拝をシヨーハ化し、皇族の男児誕生を国民的慶賀にし、新首相をスターのように扱うものが目立ちました。新首相を祖父・岸信介からの「政治家のDNA」を受け継ぐサラブレッドといったような(非科学的な)本質還元主義的言説を流布する一方で、たとえば祖父の戦争犯罪や日米安保条約締結についての批判的言及はほとんど見られません。今後安倍首相が推進する、教育基本法の改悪、共謀罪法の制定、防衛庁の防衛省昇格、そして改憲に向けて

の国民投票法制定のほか、男女平等政策へのバックラッシュに関して、厳しい監視と異議申し立てが必要です。

●鶴見俊輔さんと小田実さんの9・11集会の採録に際しては、吉川勇一さんが締切日時やテープのアクシデント等で大変苦労されました。次号もお楽しみに。

●個人的には、この夏は、海岸の埋め立てが進む岩国基地視察ツアーの参加や翌日のヒロシマ・デー参加、韓国でのメディア調査など、多忙な日々でした。

●悲観的ニュースばかりではありません。9月21日には東京地裁で学校現場の日の丸・君が代強要は違憲との判決も。しかしナショナリストイックな反論も目立ちます。大事にしたい判決です。

会計係より

市民の意見30の会・東京 2006年7月~8月会計	
1. 収入	
一般会費	476,160
協力会費	198,700
敬老会費	195,000
障害者会費	13,500
(会費小計)	883,360
カンパ	317,850
ニュース販売	6,810
書籍販売	3,000
バッジ等販売	14,850
銀行利子	230
立替金精算(*1)	20,516
預かり金(*2)	53,440
収入計	1,300,056
2. 支出	
印刷費(*3)	242,752
発送費(*4)	124,532
通信費(*5)	23,825
事務用品(*6)	66,435
編集費	5,000
会場費	6,810
交通・運搬費	5,720
事務所費	220,000
光熱費	15,064
送金手数料	1,045
預り金返済(*7)	50,440
使途不明金(*8)	22,218
雑費	1,050
支出計	784,891
3. 収支	515,165
前月からの繰越	4,598,440
次月への繰越	5,113,605
残高の内訳	
会基本会計	2,987,043
条約基金	176,715
次期意見広告	1,326
F/T基金	1,915,820
預り金(*9)	32,701
計	5,113,605

注 (*1) 光熱費・電話料の意見広告運動分担分 (*2) うち意見広告運動への賛同金￥50,440 (*3) News No.97+付録増刷 (*4) うち、News No.97発送費￥123,196 (*5) うち、電話料が￥19,625 残りはbiglobe料金 (*6) うちホームページ作成用ソフト￥32,335 (*7) 意見広告運動への預かり金精算 (*8) 3年前に事務用品、共同行動賛同金などで支出したが領収証が紛失し、使途の分類が不明になっていたものを計上した。 (*9) 他運動への送金分

◆7・8月で会員が125人増となり、今期も会費収入は大幅に増加しました。カンパが多く、会の基本会計は50万円以上の黒字です。ありがとうございます。

◆でも、高齢のため郵便局まで送金にゆきづらくなつたとか、補助金が大幅減額され、などの理由で退会も続いています。

◆好評の市民意見広告運動のパンフ『武力で平和は創れない』には、生活保護・社会福祉・失業対策費を8千億も上回る4兆8千億円が防衛関係予算に計上され、アメリカについて世界第2位の国防費だとあります。弱者の生活が困難になつてゐるのも当然です。「まさに残念だが：」といふ退会通知に心をいためております。